

## 令和 5 年度秦野市内の環境基準達成状況

| 市内対象戸数        | 昼間・夜間とも<br>環境基準値以下 | 昼間のみ環境基<br>準値以下 | 夜間のみ環境基<br>準値以下 | 昼間・夜間とも<br>環境基準値超過 |
|---------------|--------------------|-----------------|-----------------|--------------------|
| 全体（11,418戸）   | 10,946戸<br>(95.9%) | 330戸<br>(2.9%)  | 0戸<br>(0.0%)    | 142戸<br>(1.2%)     |
| 近接空間（3,822戸）  | 3,613戸<br>(94.5%)  | 119戸<br>(3.1%)  | 0戸<br>(0.0%)    | 90戸<br>(2.4%)      |
| 非近接空間（7,596戸） | 7,333戸<br>(96.5%)  | 211戸<br>(2.8%)  | 0戸<br>(0.0%)    | 52戸<br>(0.7%)      |

※面的評価の対象は、評価区間の評価範囲（道路端から 50 m の範囲）内における保全すべき住居等である。

※近接空間とは、評価範囲のうち、2 車線以下の車線を有する道路では道路端から 15 m までの範囲、2 車線を超える車線を有する道路では道路端から 20 m までの範囲をいう。

※非近接空間とは、評価範囲のうち、近接空間以外の範囲をいう。

※環境基準とは、人の健康の保護及び生活環境の保全のうえで維持されることが望ましい基準である。